

# 第26回北陸雪崩講習会（実技講習実施要綱）

2024年1月20日(土)・21日(日)

講習場所：栗巣野スキー場とその周辺(1日目)

立山少年自然の家とその周辺(2日目)

## 《登山コース》 1日目

時間	項目・内容
7:00～7:30	受付(立山山麓スキー場らいちょうバレーエリア駐車場)
7:30～7:45	開講式
7:45～8:00	装備分け・装備確認
8:00～12:00	栗巣野スキー場から徒歩移動[0:30] ・弱層テスト[1:00] ①CT・ECTの復習 ②スクラムジャンプテスト ③積雪評価・行動判断・断面観察の記入 ・ビーコングループチェック[0:30] ・行動判断(斜面登行)[2:00] ①地形判断(雪庇・無木立大斜面・沢形状・クラック…) ②CT・ECT(評価・行動判断・断面観察) ③行動判断
12:00～13:00	昼食休憩
13:00～14:00	・断面観察と記録 ※特別講師 飯田先生の解説 [1:00] ①染色による積雪の観察 ②積雪内の温度勾配の確認 ③断面から見る弱層判断
14:00～15:00	・ビーコン捜索[1:00] ①エアポートアプローチ・レベル1, 2 ②複数埋没捜索(2つのビーコン埋没) ③掘り出し
15:00～16:30	下山 立山少年自然の家へ各自の車で移動
17:40～18:30	夕食
18:30～19:00	入浴
19:30～21:00	机上講習(事前課題のディスカッション) 飯田先生 SC講師
21:00～22:00	懇親会
22:00～	就寝

## 2 日目

時間	項目・内容
6:30～7:00	洗面, 清掃, 行動準備
7:00～7:30	朝の集い(プレイホールに集合)
7:30～8:00	朝食
8:00～10:30	講習会場へ移動(立山少年自然の家周辺) ・コンパニオンレスキューの訓練[2:00] ①ビーコン捜索 ②プローブによる捜索 ③シャベルによる掘り出し(U字コンベアベルト) ④仮搬送。 各メンバーの役割(見張り、万が一トップが流された際の消失地点の把握、速やかにプローブやショベルを準備できるかなど) 複数埋没捜索 良かった点・注意点を説明  ・講習まとめ[0:30]
11:00～11:45	机上講習(特別講師 飯田先生) ・天気と雪質、雪崩との関連性について (天気予報から推測できること)
11:45～12:00	閉講式 解散

### ※登山コースの概要

実際に積雪の斜面を歩き、基礎コースで習った弱層テスト及び積雪の断面観察などを行いながら登ります。

ビーコンでの捜索と掘り出しも行います。ここでは本番の雪山の行動においてテストや記入をやらなくても体感や経験の積み重ねを重点に行動できるように、日頃の練習の中でその感覚を磨くことを目指しています。

## ※実技講習にあたって

- ① 実際に山に入りますので、事前に十分に体調を整えて講習に臨まれるようお願いいたします。  
山では、必ず講師・スタッフの指示に従って行動してください。また、事前に装備のチェックをしっかりと行っていただき、お忘れ物などがないようお願いいたします。
- ② 1日目の夜に事前課題のディスカッションを行います。  
よりよいディスカッションを行うため、解答できる範囲でいいので、必ず書いて持参してくるようお願いいたします。
- ③ もし、分からないこと、質問したいことがございましたら、講師・スタッフの方まで、お願いします。

### 持ち物

- ・雪山装備一式（等雪面歩行用道具\*1・コンパス・地形図\*2含む）
  - \*1：ワカンもしくはスノーシュー
  - \*2：2万5千分の1 大岩、小見
- ・ヘッドランプ
- ・行動食・昼食（1日目）、飲み物
- ・ルーペ（×10～20倍）
- ・筆記用具（鉛筆，野外観察の記録用(野帳など)）
- ・ビーコン・プローブ・携帯シャベル
- ・雪温計・無線機（持っている方は持参してください）